| 学校番号 | ２０１ |
|---|---|

# 令和８年度　国語科

| 教科 | 国語 | 科目 | 論理国語 | 単位数 | ２単位 | 年次 | ２年次 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 使用教科書 | 「論理国語」　（数研出版） | | | | | | |
| 副教材等 | 「イラストとネットワーキングで覚える現代文単語　改訂版」（いいずな書店）<br>「音訓別重要頻出漢字リアルマスター3300」（尚文出版）<br>「錬成現代文 大学入学共通テスト対策 新装二版」（尚文出版） | | | | | | |

## １　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・１年次で習得した「読む力」をさらに伸ばすとともに、「書く力」を活用して論理的思考を形にしよう。
・他者との意見交換や共有を通じて、新しい視点を取り入れ、自己を相対化する力を養おう。
・一年間の学習を通じて、自らの学習の到達段階を振り返り、次の学習へとつなげていくこと。
・授業時間外で何をどのように学ぶべきかを意識して学習計画を立て、日々の学習に取り組むこと。

## ２　学習の到達目標

【知識及び技能】
論理的な文章を的確に理解し、適切に表現する能力を高めるとともに、ものの見方や感じ方、考え方を深め、実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
【学びに向かう力、人間性等】
自主的な読書によって、言葉の持つ価値への認識を深めるとともに、その論理性を評価する力を養い、言葉を通じて他者や社会にかかわろうとする態度を育てる。

## ３　評価の観点及びその趣旨

| 観点 | a　知識・技能 | b　思考・判断・表現 | c　主体的に学習に取り組む態度 |
|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | ・実社会で必要となる国語の知識や技能を身に付けるようにしている。<br>・文章の論理展開を把握し、的確に要旨を理解している。 | ・「書くこと」および「読むこと」の各領域において、文章を論理的かつ批判的に考える力を伸ばす。<br>・文章の論理を的確につかみ、自身の価値観と比較して考察することにより、創造的に考える力を養う。<br>・他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりできるようにする。 | ・言葉を通じて積極的に他者や社会にかかわったり、思いや考えを広げたり深めたりしている。<br>・言葉が持つ価値への認識を深めようとするとともに、進んで読書に親しみ、言葉を効果的に使おうとしている。 |

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

| 学期 | 単元の学習内容 | 単元の評価規準 | 評価方法 | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 知(a) | 思(b) | 主(c) |
| 1 | 具体と抽象を踏まえて読む<br>［教材］<br>手の変幻<br>「内的成長」社会へ | a:言葉が、言葉そのものを認識したり説明したりするものであることを理解し、学術的な学習の基礎を学ぶために必要な語彙を増やそうとしている。<br>b[ 読 ]:文章の構成や論理展開、表現の仕方について、筆者の意図を読み取り、内容を深めようとしている。<br>c:文章の論理展開や表現を粘り強く読み取り、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。 | 定期考査<br>小テスト | 定期考査<br>課題 | 課題<br>小テスト |
| | 近代と現代の視点から考える<br>［教材］<br>未来世代への責任<br>科学・技術の歴史の中での社会 | a:主張とその前提や反証など情報と情報の関係について理解を深めている。<br>b[ 書 ]:人間、社会、自然、科学などについて、文章の内容から得た多様な視点を踏まえて、適切に表現している。<br>c:筆者の意見に基づいて積極的に考察し、近代と現代に対する理解を深めようとしている。 | 定期考査<br>小テスト | 定期考査<br>課題 | 課題<br>小テスト |
| 2 | 多様な視点で社会を捉える<br>［教材］<br>消費されるスポーツ<br>人はなぜ働かなくてはならないのか | a:文や文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解を深めている。<br>b[ 読 ]:文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理展開などを的確にとらえ、論点を明確にしながら要旨を把握している。<br>c:文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って、筆者の主張を理解し、学習課題にそって適切に説明しようとしている。 | 定期考査<br>小テスト | 定期考査<br>課題 | 課題<br>小テスト |
| | 文化を考える<br>［教材］<br>「いき」の美学<br>学問の政治性 | a:主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解を深めている。<br>b[ 書 ]:筆者の主張を踏まえて、多角的な視点から自分の考えを振り返ったり、根拠や論拠の吟味を重ねたりして、主張を明確にしている。<br>c:文章の論理展開や表現を粘り強く読み取って、筆者の主張を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。 | 定期考査<br>小テスト | 定期考査<br>課題 | 課題<br>小テスト |
| 3 | 人間とは何か考える<br>［教材］<br>人工知能はなぜ椅子に座れないのか<br>環境と心の問題 | a:論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増やし、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。<br>b[ 読 ]:人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結び付けて、新たな観点から自分の考えを深めている。<br>c:文章の論理展開を粘り強く読み取って、筆者の主張を理解し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。 | 定期考査<br>小テスト | 定期考査<br>課題 | 課題<br>小テスト |

４　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　）時間

・書くこと　…　（　２５　）時間

・読むこと　…　（　４５　）時間